

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	茨城県神栖市
本事業の担当部局名	福祉部こども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		結婚活動支援事業婚活イベント				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日				事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		2,898,140		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	200,000	差引額(A-B)(円)	2,698,140
対象経費支出予定総額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,727,600					
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	40,000	0	129,000	25,140
	対象経費支出予定総額	0	0	0	0	0	23,600
	対象外経費支出予定総額	0	0	40,000	0	129,000	1,540
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	2,577,000	0	127,000	0		2,898,140
	対象経費支出予定総額	2,577,000	0	127,000	0		2,727,600
	対象外経費支出予定総額	0	0	0	0		170,540
○		※上記対象経費支出予定総額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行う。また、若い世代に対し、将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報を習得できるライフデザインセミナーを実施する。さらに、妊婦や子育て中の親子に必要な知識・情報の習得、仲間作りを促進できる場を提供する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を望む独身者のために、安心して参加できる婚活イベントを実施し、出会いの場を提供する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベントの開催	・内容 結婚の希望を叶えられるよう、出会いの場を提供するため、委託により婚活イベントを開催する。イベントの開催にあたって、いばらき出会いサポートセンターの登録者への周知、参加を促すとともに、イベント参加者に対していばらき出会いサポートセンターへの登録案内をおこなう。 ・対面イベント(年5回) ・参加予定者数(定員):100人(男女20人×5回) ・内容:交流を深めるイベント(ゲームや食事)とマッチングを含めた婚活パーティー ・対象:おおむね25～42歳の独身者 ※参加費を次のとおり徴収し、徴収した参加費は、「寄付金その他の収入額」として計上。 男性2,000円×10名、女性@2,000円×10名 (小計40,000円×5回) ・周知・広報について 市広報紙、チラシ配布、市ホームページ、市公式エックス・LINE、メールマガジンなど				
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・女性の更なる集客を図るため、女性の参加意欲が高まる開催場所の設定やイベント体験を検討・実施する。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)		
		婚活イベントの開催	回	5(令和8年度)	4(令和7年度)		
		ライフデザインセミナーの開催	回	3(令和8年度)	「---」		
		婚活イベントを開催する団体へ補助金交付	団体	2(令和8年度)	「---」		
		両親学級や育児応援イベントの開催	回	3(令和8年度)	「---」		
参考指標 ※全事業共通		項目	単位	直近の実績値(時点)			
		合計特殊出生率		1.54(平成30年～令和4年)			
		婚姻件数	件	426(令和5年度)			
		婚姻率		4.7(令和5年度)			
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)		
		番号	項目				
		(アウトプット)					
		①	婚活イベント開催数	回	5(令和8年度)	5(令和7年度/市単独1回)	
		②	募集定員数に対する応募者数の割合	%	100(令和8年度)	106(令和6年度/市単独1回)	
		③					
		④					
		⑤					
		(アウトカム)					
		①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	「---」	「---」	
		②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80(令和8年度)	80(令和6年度)	
		③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	「---」	「---」	
		④					
		⑤					
		⑥					
		⑦					
⑧							

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県神栖市
本事業の担当部局名 福祉部こども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		結婚活動支援事業ライフデザインセミナー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日				事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)		634,140		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	634,140
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		490,300						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	129,000	25,140	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	9,200	1,100	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	119,800	24,040	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	480,000	0	0	0		634,140	
	対象経費支出予定額	480,000	0	0	0		490,300	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		143,840	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行う。また、若い世代に対し、将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報を習得できるライフデザインセミナーを実施する。さらに、妊婦や子育て中の親子に必要な知識・情報の習得、仲間作りを促進できる場を提供する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 <本個別事業の位置付け> 将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報(結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等)を習得するセミナー等を実施し、結婚・子育てに対する理解を深め、若い世代が希望を持ってライフデザインを描けるように支援する。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	セミナーの開催	・内容 講師を招き、将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報(結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等)を習得するセミナーを開催。 ・年3回 ・参加予定人数 400名程度 ・対象 市内高校に通う生徒					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	婚活イベントの開催		回	5(令和8年度)	4(令和7年度)			
	ライフデザインセミナーの開催		回	3(令和8年度)	「―」			
	婚活イベントを開催する団体へ補助金交付		団体	2(令和8年度)	「―」			
	両親学級や育児応援イベントの開催		回	3(令和8年度)	「―」			
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)				
	合計特殊出生率			1.54(平成30年～令和4年)				
	婚姻件数		件	426(令和5年度)				
	婚姻率			4.7(令和5年度)				
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	番号	項目						
		(アウトプット)						
	①	セミナー開催回数	回	3(令和8年度)	「―」			
	②							
	③							
	④							
	⑤							
		(アウトカム)						
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	「―」	「―」			
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	「―」	「―」			
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	「―」	「―」			
	④	参加者の満足度	%	70(令和8年度)	「―」			
	⑤							
⑥								
⑦								
⑧								

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県神栖市
本事業の担当部局名 福祉部こども政策課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.3 企業等が地域等のために結婚を希望する者の新たなマッチングの可能性を創出する取組						
個別事業名		結婚活動支援事業婚活支援事業補助金				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日				事業開始年度	平成28年度	
総事業費(A)(円)		100,440		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	100,440
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		100,440						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	440	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	440	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	100,000		100,440	
	対象経費支出予定額	0	0	0	100,000		100,440	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行う。また、若い世代に対し、将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報を習得できるライフデザインセミナーを実施する。さらに、妊婦や子育て中の親子に必要な知識・情報の習得、仲間作りを促進できる場を提供する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 <本個別事業の位置付け> 市内に拠点を置き婚活支援を推進する企業、NPO法人、団体など、結婚を望む独身男女の出会いの場を創出するため、婚活イベントをおこなう団体に補助金を交付する。 市単独の開催イベントは委託先が限定され、人員や予算等から開催回数に限りがある。補助金の交付と市のイベントサポートにより、企業の従業員や団体の構成員が参加しやすい出会いの場を創出する。あわせて、市の広報紙等を活用し広く参加者を募ることで、市全体としてイベント開催回数や結婚を望む方の希望を叶えられる機会が増えるため、補助金の積極活用をおこなう。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活支援事業補助金の交付	・内容 結婚を望む独身男女の出会いの場を創出するため、自団体の構成員等を対象に婚活イベントをおこなう団体・企業等に補助金を交付する。 ・補助金額 3千円×参加者数または全体の参加費の合計の1/2のいずれか低い額で上限10万円。 ・補助対象 市内に拠点を置き婚活支援を推進する企業、NPO法人、団体など ・周知広報 市広報紙、市ホームページ等					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		婚活イベントの開催			回	5(令和8年度)	4(令和7年度)	
		ライフデザインセミナーの開催			回	3(令和8年度)	「---」	
		婚活イベントを開催する団体へ補助金交付			団体	2(令和8年度)	「---」	
		両親学級や育児応援イベントの開催			回	3(令和8年度)	「---」	
参考指標 ※全事業共通		項目			単位	直近の実績値(時点)		
		合計特殊出生率				1.54(平成30年~令和4年)		
		婚姻件数			件	426(令和5年度)		
		婚姻率				4.7(令和5年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		番号	項目					
		(アウトプット)						
		①	交付件数		回	2(令和8年度)	「---」	
		②						
		③						
		④						
		⑤						
		(アウトカム)						
		①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)		%	70(令和8年度)	「---」	
		②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	「---」	「---」	
		③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	「---」	「---」	
		④						
		⑤						
⑥								
⑦								
⑧								

(令和7年度予算分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

茨城県神栖市

本事業の担当部署名

福祉部こども家庭課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
個別事業名		出産・育児支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日				事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		703,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	703,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		542,000					
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	97,000	0	183,000	0
	対象経費支出予定額	0	0	97,000	0	22,000	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	161,000	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	423,000	0	0	0		703,000
	対象経費支出予定額	423,000	0	0	0		542,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		161,000
○		※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行う。また、若い世代に対し、将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報を習得できるライフデザインセミナーを実施する。さらに、妊婦や子育て中の親子に必要な知識・情報の習得、仲間作りを促進できる場を提供する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 <本個別事業の位置付け> お子さんがいる家庭を対象に、子育てコンシェルジュが講師となってふれあい遊び・講話・相談を行う「育児応援イベント」を実施する。また、妊婦や子育て中の夫婦、未就学児の保護者を対象とした「子育て両親学級」や「子育てと仕事両立支援セミナー」を実施する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子育てと仕事両立支援セミナーの開催	・内容 育児と仕事を両立するための具体的なスキルや知識、考え方を習得し、夫婦で協力し子育てに取り組むための土台を築き、子育てと仕事の両立を図ることを支援する講座です。 ・対面イベント(年1回) ・参加予定人数 30名程度 ・対象 市内在住在勤 妊娠中または子育て中のご夫婦 ・託児付き(1,074円×3時間×10人) ・講師委託料 ・周知広報 ポスターチラシ配布、市ホームページ、市公式(X、LINE、メール)子育てアプリ				
	2	両親学級の開催	・内容 産前産後にお互いの体調や気持ちを理解し、どのようにコミュニケーションを取って育児に取り組むかを、夫婦で考えていく講座です。 ・対面イベント(年1回) ・参加予定人数 30名程度 ・対象 市内在住在勤 妊娠中または子育て中のご夫婦 ・託児付き(1,074円×3時間×10人) ・講師委託料 ・周知広報 ポスターチラシ配布、市ホームページ、市公式(X、LINE、メール)子育てアプリ				
	3	育児応援イベントの開催	・内容 親子の交流の場を作り相談の場や情報の提供をおこなう。 ・対面イベント(年5回程度) ・参加予定人数 20名程度 ・対象 市内在住 0歳から就学前の子と保護者 ・イベント内での工作等の材料費 ・周知広報 ポスターチラシ配布、市ホームページ、市公式(X、LINE、メール)子育てアプリ				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		婚活イベントの開催		回	5(令和8年度)	4(令和7年度)	
		ライフデザインセミナーの開催		回	3(令和8年度)	「---」	
		婚活イベントを開催する団体へ補助金交付		団体	2(令和8年度)	「---」	
		両親学級や育児応援イベントの開催		回	3(令和8年度)	「---」	
参考指標 ※全事業共通		項目		単位	直近の実績値(時点)		
		合計特殊出生率			1.54(平成30年～令和4年)		
		婚姻件数		件	426(令和5年度)		
		婚姻率			4.7(令和5年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		番号	項目				
		(アウトプット)					
		①	イベントやセミナーの開催回数	回	3(令和8年度)	「---」	
		②					
		③					
		④					
		⑤					
		(アウトカム)					
		①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	「---」	「---」	
		②	希望どりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	「---」	「---」	
		③	結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	「---」	「---」	
		④	参加者の満足度	%	80(令和8年度)	「---」	
		⑤					
⑥							
⑦							
⑧							